科目ナンバー	SEM-4-005-ky			科目名	卒業研究(園田)								
教員名	園田 敦子		開講年度学期	202	2020年度 前期~		単位数	4					
概要	画に沿って誰	課題演習で設定した自身のテーマ(英語教育/英語学習に関するテーマ)についてより理解を深め、研究計画に沿って論文を執筆する。作成の課程で、進捗状況と内容を教員と受講生の間で共有し、意見交換や質疑応答をすることで、互いの論文の質をより深いものにする。											
到達目標	第三者にも明快にわかる形の学術論文を完成させる。 自らの設定したテーマについて調査し、より深い知識を得る。 統計を使って自ら得たデータを分析することができる。												
「共愛12のカ」との)対応												
識見			自律する力		コミュニケーションカ		問題に対応する力						
共生のための知識	Ì	自己を理解する力		伝え合う力			分析し、	思考する力	0				
共生のための態度		自己を抑制する力	0	協働する力			構想し、	実行する力	0				
グローカル・マイ ンド		主体性	0	関係を構築する力			実践的ス	パキル					
教授法及び課題の フィードバック方 法	対員および他ゼミ生との話し合いを通して、フィードバックや指導を受けると同時に自分の研究分野についての考えをアウトプットする態度が求められる。論文はA420枚以上を目標とする。大学生活の中でもっとも執筆量が多いので、細分化して締め切りを設ける。												
アクティブラーニン	' グ (サービス	ラーニング			課題解決型学修							
受講条件 前提 科目	課題演習1	課題演習1,2を履修済みであること。											
アセスメントポリ シー及び評価方法	ゼミの積極的な参加(30%) 論文完成までのプロセスおよび完成成果物(70%)												
教材	図書館およびCiNii等から参考文献を探し使用する。												
参考図書	各自のテー	各自のテーマに合わせた参考書を使用する。											
内容・スケジュー ル	3年次までのリサーチの進捗状況の報告/確認と今後の必要事項確認 先行研究のまとめ Introductionに記載する事項についての確認 アンケート実施手順・分析の確認 アンケート結果の入力と分析 先行研究との関連の検討 先行研究加筆、初期の「仮説」との比較検討 アンケート内容の執筆(参加者・手順) アンケート内容の執筆 Discussion(アンケートと先行研究との関連付け) Conclusion												

Number			Graduation Thesis						
Name	園田 敦子(Sonoda Atsuko)	Year and Se mester	Full-year for 202 0	Credits	4				
Course O utline	In this course students will 1) engage in a literature review, 2) set research questions, 3) conduct a survey, 4) analyse the data, and 5) complete a thesis. Submission of the thesis as well as active discussion is mandatory.								